学校番号	２０５

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「地理探究」（二宮書店）・標準高等地図（帝国書院）						
副教材等	新編地理資料２０２３（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地図に親しむ。地図帳を開く習慣を身につける。住んでいる地域について地形図やハザードマップを見てみよう。
・われわれが普段、食べているもの・使っているものの材料・製造場所（国）について関心をもつ。
・歴史的な知識も、文化を理解する上で必要不可欠。
・世界各地の文化（衣食住）について、その特徴を調べてみよう。
・都市の構造（繁華街・官庁街・オフィス街・住宅街など）について、普段から意識してみる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・農業・水産業・林業・工業などの産業や食料・資源・エネルギーについての現状や課題を学習し、社会的事象の地理的な見方・考え方ができるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
・地理的視野で現代社会のさまざまな課題を追究したり解決したりする活動を通して，グローバル化する国際社会に主体的に生きる公民としての資質・能力を育てることを目指す。
【学びに向かう力、人間性等】
・さまざまな環境問題、食糧問題、資源・エネルギー問題などへの関心を高め、国際協調などの視点で考える態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・産業面での現状と地理的な諸課題、および、都市問題・人口・食糧問題など現代の人々の暮らしなどについて、基本的な内容を理解し、さまざまな場面で活用できる。 ・資料集・インターネット等の利用で資料を収集し、適切・有用な情報を選択、活用できる。現代世界の日々変化する状況を理解する。	・さまざまなデータからその特徴と問題点を読み取る思考力を身につける。 ・地域性を踏まえて多角的に考察し、国際社会の変化について常に知識を深め、偏見や先入観を持たず、多様な価値観を認める。 ・今後国際社会がどうあるべきかを考え、日本の立場と役割について考える。	・知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向け、粘り強く取り組もうとしている。 ・地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ・発展学習について、積極的に取り組んでいる（提出物）。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自然環境	地形、気候、地球環境	a:地形・気候と人々の生活との関連性、さまざまな文化についての理解と考察ができる。 b:地球環境問題、持続可能な地球環境のあり方への理解と、近年の状況や国際社会の取り組みについて調べる	定期考査 問題演習	定期考査 テーマを与え意見を書かせる	授業プリント点検と自主記述 課題提出 ＊①地球環境問題 ②次世代のエネルギーについて、調べ学習を行う
	資源と産業	農業、水産業、林業	a:世界各地の農林水産業について理解し、その地域的特徴を理解する。 b:食糧問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解する。			
	資源と産業	資源・エネルギー	a:資源・エネルギーの現状について理解する。 b:今後の資源・エネルギー問題についての課題と展望について理解し考察する。 c:リサイクルや省エネ・代替エネルギーの現状と取り組みについて知る。			
2学期	資源と産業	工業	a:工業の発展・現状・グローバル化に伴う諸課題について理解し、考察する。 b:工業立地やその変化などへの理解を深め、環境問題とのかかわりにつて考える。	定期考査 問題演習	定期考査 テーマを与え意見を書かせる	授業プリント点検と自主記述 課題提出
	人モノ金のつながり	貿易、観光	a:運輸・観光にかかわる近年の傾向や、課題とその解決に向けた取り組みなどについて理解する。 b:地域的経済連携やその間での貿易量の変化などについて考察する。			
	人口・都	人口、村落・都市	a:人口の推移、分布、移動にかんする理解を深め、現状として発展途上国・先進国がそれぞれ抱える問題について考察する。			＊①日本の人口減少対策 ②さまざま

	市		b:村落・都市の立地の傾向を理解し、中心的な産業での分類、都市構造などについて学習する。 c:発展途上国・先進国それぞれがかかえる都市問題についての、理解を深めるとともに、解決への取り組みや、都市計画についても学習する。			な都市に見られる都市計画 について、調べ意見を提出
	地域的考察	日本の位置と領域 ・領域 ・排他的掲示水域 ・領土問題	a・ｂ：日本の位置と領域、排他的経済水域についての理解と、その重要性について考察する。 ｃ:日本の領土問題と近年の状況について調べる。	問題演習	テーマを与え意見を書かせる 例）一人っ子政策、カースト制度	
		世界諸地域の地誌及び日本とのつながり ①　中国 ②　東南アジア ③　インド ④　西アジア （イスラム社会）	a:地誌の視点から、世界の諸地域の現状と文化、日本とのつながりについて理解を深め、今後の交流や結びつきについて考える。 b:各国・地域が抱える問題や課題について、歴史的な考察も含めて理解を深める。			
3学期	地域的考察	⑤　アフリカ ⑥　ヨーロッパ ⑦　合衆国・カナダ ⑧　ブラジル ⑨　オーストラリア	同上			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度